



まちかど

回覧

● 草津栗東防犯自治会 TEL077-551-0109

● 草津警察署 TEL077-563-0110

夏休み中における 少年の非行・犯罪被害防止

夏休み中は開放感や気のゆるみなどから子どもが非行に走ったり、犯罪被害に巻き込まれたりする傾向があります。一年を通じ、夏休み中は夜遊び（深夜はいかい）で補導される少年が増える時期でもあります。夜間は人目が少ないことから性犯罪などの犯罪が発生しやすく、また、非行の歯止めが効きにくくなるケースもあります。

また、インターネット上には子どもに有害なサイトや情報が多数氾濫しています。特にスマートフォンやSNSを介して性犯罪に遭う子どもが増加しており、なかでも騙されたり、脅されたりして自分の画像を送らされる被害が増加しています。

少年を非行や犯罪被害から守るため、地域の絆で地域の少年を暖かく見守りましょう。

特殊詐欺（架空料金請求詐欺） 事件の発生

概要

令和3年5月13日、草津市内の居住者の携帯電話に

「未納に関する連絡です。」

「至急本日に〇〇〇連絡ください。」

とのメッセージが入り、同メッセージに記載

された電話番号に電話したところ、対応した男から

「未納のサイト登録料金があります。」

「お金を振り込まないと法的措置に移ります。」

「後で返金されます。」

また、別の男からも電話があり、

「調査の結果、他にも未払いがあった。」

などと言われ、これを信じて2回にわたり、相手が指定した口座に現金（100万円）を振り込み、だまし取られたものです。

草津警察署では、特殊詐欺事件として捜査するとともに、メール配信や交番速報などを通じて、「サイト料金が未納」などは全て詐欺であることから、この種のメールや電話があれば、必ず警察に相談するよう注意を呼び掛けています。

相談先

最寄りの警察署または
警察総合相談窓口
#9110



特集③女性の犯罪被害防止

外出編

通勤や休日のショッピングなど、外出中に女性を狙ったさまざまな犯罪が存在します。外出中の防犯ポイントは「犯罪にあいにくい環境に自身を置くこと」です。

盗撮への対策

駅構内やショッピングモールなど、人が集まる場所では、特に注意しましょう。階段やエスカレーターなどでは、カバンで背後をガードしたり、ときどき背後を確認しましょう。

ちかんへの対策

ちかんの犯行実態は「いつもの路線で」「通勤・通学時間帯に」「偶然近くにいた被害者に目をつけて」「行為に及んだ例が最も多いことが分かっています。」「いつもどおり」に潜む罠に注意してください。混雑する車両、ドア付近などの死角になりやすい場所は避けましょう。

背後からのひったくり対策

なるべく明るく人通りの多い道を選ぶ。
歩きながら携帯電話の操作をしない。
カバンはたすき掛けにするなど、奪われにくい持ち方をする。
荷物は車道の反対側の手に持ち、ガードレール内を歩く。

・20時～深夜2時の間（発生率が高い）はできるだけ外出を控える。

・高齢者（70歳以上）の場合、昼間でも注意をしましょう。

室内編

一人暮らしの防犯ポイントは、鍵かけや戸締りを忘れないことです。

窓からの侵入

（裏面に続く）

窓の鍵のかけ忘れに注意するほか、補助鍵も設置しましょう。2階、3階の窓も必ず施錠しましょう。

▼下着泥棒の被害

下着類を外に干したままにするのは危険行為です。外に干さず室内に干しましょう。

繰り返し狙われることが多い犯罪なので、盗難被害にあえば、必ず被害届を出しましょう。業者に変装

業者に変装して玄関から堂々と侵入する事件も発生しています。ガスや水道工事を装う場合もあるので、ドアを開けずに不審な点がないかを確認しましょう。

▼背後から襲う

帰宅時などを狙って背後から襲われるという事件も起きています。マンションなど、エレベーターを降りても、自分の部屋に入るまで油断してはいけません。

▼エレベーターは密室

エレベーターの中で、2人きりになった時は、すぐに非常ボタンが押せる位置に立って、最寄りの階のボタンを押しましょう。怪しいと感じたら一度降りてしまうのが安全です。

高齢者の安心・安全生活（在宅編）

▼カギをかけない家を狙うドロボウ・強盗

・ゴミ出しなどの短時間外出時のカギかけ

・玄関や窓に2つ以上のカギの設置

・風呂場やトイレの窓の施錠

などに配慮しましょう。

▼言葉巧みに惑わす悪質な訪問販売

「今なら点検無料、地震が起きたら危険」などと不必要な住宅改修工事を持ちかけたり、巧みな言葉で粗悪な商品を高額で売りつけます。

「いいセールスには「いいません」の一言、

その場の契約は避け、親類や友達に相談してみよう。

▼嘘を並べてお金を振り込ませる振り込め詐欺

家族などをよそおい、電話で窮状を訴える「オレオレ詐欺」。でっちあげの請求を送りつけてくる「架空請求作戦」。融資を名目に保証金を要求する「融資保証金詐欺」。官公庁の職員をよそおい税金などの還付を告げATM（現金自動預払機）を操作させる「還付金等詐欺」。どれもみな「お金、振り込んで……」です。

電話の相手が本人かどうか確認すること。すぐにお金を振り込まないこと。振り込む前に親類や警察などに相談しましょう。

▼預貯金を狙うキャッシュカード等詐欺

警察官や検察官、銀行協会職員をよそおい、「貴方の預貯金口座が危険にさらされているので凍結します」

などと言って、口座番号や暗証番号を聞き出します。

その後、自宅まで訪ねてきて、通帳やキャッシュ

カードを「預かる」といつて持ち出し、お金を引き出すケースがあります。

「口座番号や暗証番号は電話では教えない。」「ことや、通帳類やキャッシュカード、ハンコなどは絶対に渡さない。」「ことを厳守してください。」

不審電話など、不安な時の連絡先

・最寄りの警察署または警察総合相談窓口 #9110
・消費者ホットライン（局番なしの3桁） 188

令和3年5月中の犯罪発生状況（草津警察署管内）

- 【刑法犯認知件数】……………総数 79件
- 【主な犯罪発生件数】
 - ・空き巣等 ……………1件
 - ・ひったくり ……………0件
 - ・自転車盗（うち施錠なし件）…………21件（11件）
 - ・万引き ……………11件
 - ・自販機ねらい ……………1件
 - ・車上ねらい ……………1件
 - ・オートバイ盗 ……………3件
 - ・器物損壊 ……………9件

※特殊詐欺被害の状況

	滋賀県	草津警察署内	栗東市
被害件数	40件	7件	1件
前年同期比	-9件	±0件	-3件
被害金額	53,665,562円	7,011,620円	0円
前年同期比	-41,370,388円	-3,368,380円	-3,920,000円